



徳之島初記録の魚類 122 種

和田英敏¹・古橋龍星²・山田守彦³・藤井琢磨³・吉田朋弘⁴・Kunto Wibowo²・荒木萌里²・伊藤大介³・赤池貴大²・中川龍一²・渋谷駿太²・是枝伶旺²・出羽優風²・餅田 樹²・本村浩之²

Author & Article Info

¹ 神奈川県生命の星・地球博物館 (小田原市)
 h-wada@nh.kanagawa-museum.jp (corresponding author)
² 鹿児島大学総合研究博物館 (鹿児島市)
³ いおワールドかごしま水族館 (鹿児島市)
⁴ 海洋生物環境研究所 (夷隅郡御宿町)

Received 17 April 2021
 Revised 20 April 2021
 Accepted 21 April 2021
 Published 22 April 2021
 DOI 10.34583/ichthy.7.0_35

Hidetoshi Wada, Ryusei Furuhashi, Morihiko Yamada, Takuma Fujii, Tomohiro Yoshida, Kunto Wibowo, Moeri Araki, Daisuke Ito, Takahiro Akaike, Ryuichi Nakagawa, Shunta Shibuya, Reo Koreeda, Yuna Dewa, Itsuki Mochida and Hiroyuki Motomura. 2021. First records of 122 fish species from Tokunoshima island, the Amami Islands, Kagoshima, Japan. *Ichthy, Natural History of Fishes of Japan*, 7: 35–52.

Abstract

A total of 122 fish species was newly recorded on the basis of collected specimens and photographs from Tokunoshima island, the Amami Islands, the Ryukyu Islands, Japan. A single specimen of *Rogadius patriciae* (Platycephalidae), previously known from scattered localities from Okinawa-jima island and the Pacific coast of Japan between Sagami and Kagoshima bays, represents the first record of the species from the Amami Islands.

徳之島は琉球列島の中央部に位置する奄美群島のなかで2番目に大きな島であり、約80 kmの海岸線とよく発達した岩礁を有する。また、アンキアライン洞窟を含む多くの鍾乳洞を備えるという同群島内でも独特の地質学的特徴をもつ (Mochida and Motomura, 2018)。徳之島の魚類相は Mochida and Motomura (2018) によって網羅的にまとめられ、徳之島初記録の214種を含む88科505種が報告された。日比野 (2018) と桜井 (2018) は Mochida and Motomura (2018) の報告した徳之島産魚類に含まれていないムラサキヌタウナギ *Eptatretus okinoseanus* (Dean, 1904) とタイワンプダイ *Calotomus carolinus* (Valenciennes, 1840) をそれぞれ徳之島から報告した。その後、チビハナダイ *Plectranthias nanus* Randall, 1980 の学名と和名の対応関係の再検討を含む5件の報告によりコブキカイウツボ

Uropterygius oligospondylus Chen, Randall and Loh, 2008, ムラモミジハナダイ *Plectranthias longimanus* (Weber, 1913), ガンテンメギス *Labracinus ocelliferus* (Fowler, 1946), ハスジマハゼ *Cryptocentroides insignis* (Seale, 1910), およびナンヨウボウズハゼ *Stiphodon percnopterygius* Watson and Chen, 1998 が徳之島から記録され、現在までに89科512種の魚類が知られている (Mochida and Motomura, 2018; 川路ほか, 2019; 古橋ほか, 2020a, b; 是枝ほか, 2020; 伊藤ほか, 2021)。

2020年6–7月に実施されたこの報告の著者らによる水生生物相調査では820個体298種の魚類を標本として収集し、新たに撮影された水中写真の同定を行った。その結果、徳之島初記録となる36科116種の魚類が採集されたため、ここに報告する。

さらに、この調査後に鹿児島大学総合研究博物館へ寄贈された徳之島産の4種の標本と神奈川県立生命の星・地球博物館の魚類写真資料に含まれる2種の写真が同島における初記録として認められたので、あわせて報告する。なお、上述の報告によって徳之島から確認されている種と本報告で新たに確認された122種を合計すると、同島から確認された魚類は635種となる。

材料と方法

標本の作製、登録、撮影、および固定方法は本村 (2009) に準拠した。標準体長は体長またはSLと表記した。ウツボ科を除いた魚類の体長は吻の前端から下尾骨の後端までの直線距離を計測し、ウツボ科では吻の前端から最後脊椎骨の後端までを計測した。計測はノギスを用いて0.1 mm単位まで行った。リスト中の各種の学名と科の掲載順は本村 (2020) にしたがった。本報告に用いた標本 (全て鹿児島県徳之島産) と写真資料は鹿児島大学総合研究博物館 (KAUM) または神奈川県立生命の星・地球博物館の魚類写真資料 (KPM-NR) に所蔵されており、詳細な採集・撮影データはリスト中の「標本」または「写真資料」の項目に示した。なお、神奈川県立生命の星・地球博物館の資料番号は、博物館のデータベース上では0を含めた7桁の数

字で表記される(例えば, KPM-NR0013229). 本報告に用いた写真は, 神奈川県立生命の星・地球博物館に登録されているものを除き, 全て第3著者によって徳之島で撮影された。

徳之島初記録の魚類リスト

シノノメサカタザメ科 Rhinidae

Rhynchobatus australiae Whitley, 1939

トンガリサカタザメ

写真資料 KPM-NR 13229, 徳之島町金見崎灯台下, 水深 20 m, 1997 年 5 月 26 日, 伊藤正司氏により撮影。

ウツボ科 Muraenidae

Echidna polyzona (Richardson, 1845)

シマアラシウツボ

標本 KAUM-I. 143593, 体長 339.1 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'38"E, 水深 6–10 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo.

Gymnothorax javanicus (Bleeker, 1859)

ドクウツボ

標本 KAUM-I. 143766, 体長 1050.0 mm, 伊仙町犬田布前泊港, 27°42'29"N, 128°53'57"E, 水深 5 m, 一本釣り, 2020 年 7 月 2 日, 和田英敏。

Gymnothorax undulatus (Lacepède, 1803)

ナミウツボ

(Fig. 1A)

標本 KAUM-I. 144063, 体長 747.8 mm, 伊仙町犬田布前泊港, 27°42'29"N, 128°53'57"E, 水深 5 m, 一本釣り, 2020 年 7 月 3 日, 和田英敏。

Uropterygius micropterus (Bleeker, 1852)

アミキカイウツボ

標本 3 個体 (全長 178.4–254.0 mm) : KAUM-I. 143762, 体長 176.0 mm, 天城町瀬滝秋利神川河口, 27°46'01"N, 128°54'15"E, 水深 0 m (干出した礫浜), 徒手, 2020 年 7 月 1 日, 是枝伶旺; KAUM-I. 143992, 体長 243.2 mm, KAUM-I. 143993, 体長 247.8 mm, 徳之島町母間, 27°48'16"N, 128°59'09"E, 水深 0.2 m, 手網, 2020 年 7 月 4 日, 赤池貴大・古橋龍星。

アナゴ科 Congridae

Ariosoma major (Asano, 1958)

オオシロアナゴ

(Fig. 1B)

標本 KAUM-I. 143929, 体長 151.5 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'35"E, 水深 7–10 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・出羽優風。

コイ科 Cyprinidae

Cyprinus carpio Linnaeus, 1758

コイ

(Fig. 1C)

標本 KAUM-I. 153750, 体長 512.0 mm, 徳之島町花徳フーキ (富喜) 池, 27°49'36"N, 128°57'50"E, 水深 0.5–1.0 m, 刺網, 2021 年 3 月 7 日, 嶺山栄二郎氏と阿部雅彦氏により捕獲・寄贈。

ゴンズイ科 Plotosidae

Plotosus japonicus Yoshino and Kishimoto, 2008

ゴンズイ

標本 7 個体 (体長 25.5–32.7 mm) : KAUM-I. 143507, 体長 32.7 mm, KAUM-I. 143508, 体長 27.2 mm, KAUM-I. 143509, 体長 29.1 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–17 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 藤井琢磨; KAUM-I. 143856, 体長 26.0 mm, KAUM-I. 143857, 体長 25.5 mm, KAUM-I. 143858, 体長 27.9 mm, KAUM-I. 143859, 体長 27.8 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'54"N, 128°57'34"E, 水深 1–2 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 吉田朋弘・餅田 樹

アシロ科 Ophidiidae

Brotula multibarbata Temminck and Schlegel, 1846

イタチウオ

(Fig. 1D)

標本 KAUM-I. 144131, 体長 318.1 mm, 伊仙町犬田布前泊港, 27°43'27"N, 128°52'52"E, 水深 3–5 m, 一本釣り, 2020 年 7 月 5 日, 美延優志氏により釣獲後, 美延睦美氏により寄贈。

カエルアンコウ科 Antennariidae

Antennarius striatus (Shaw, 1794)

カエルアンコウ

(Fig. 1E)

標本 KAUM-I. 143800, 体長 23.0 mm, 徳之島町地先 (畔ロックアイランド), 27°50'34"N, 128°58'10"E, 水深 11–20 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風。

キンメダイ科 Berycidae

Beryx mollis Abe, 1959

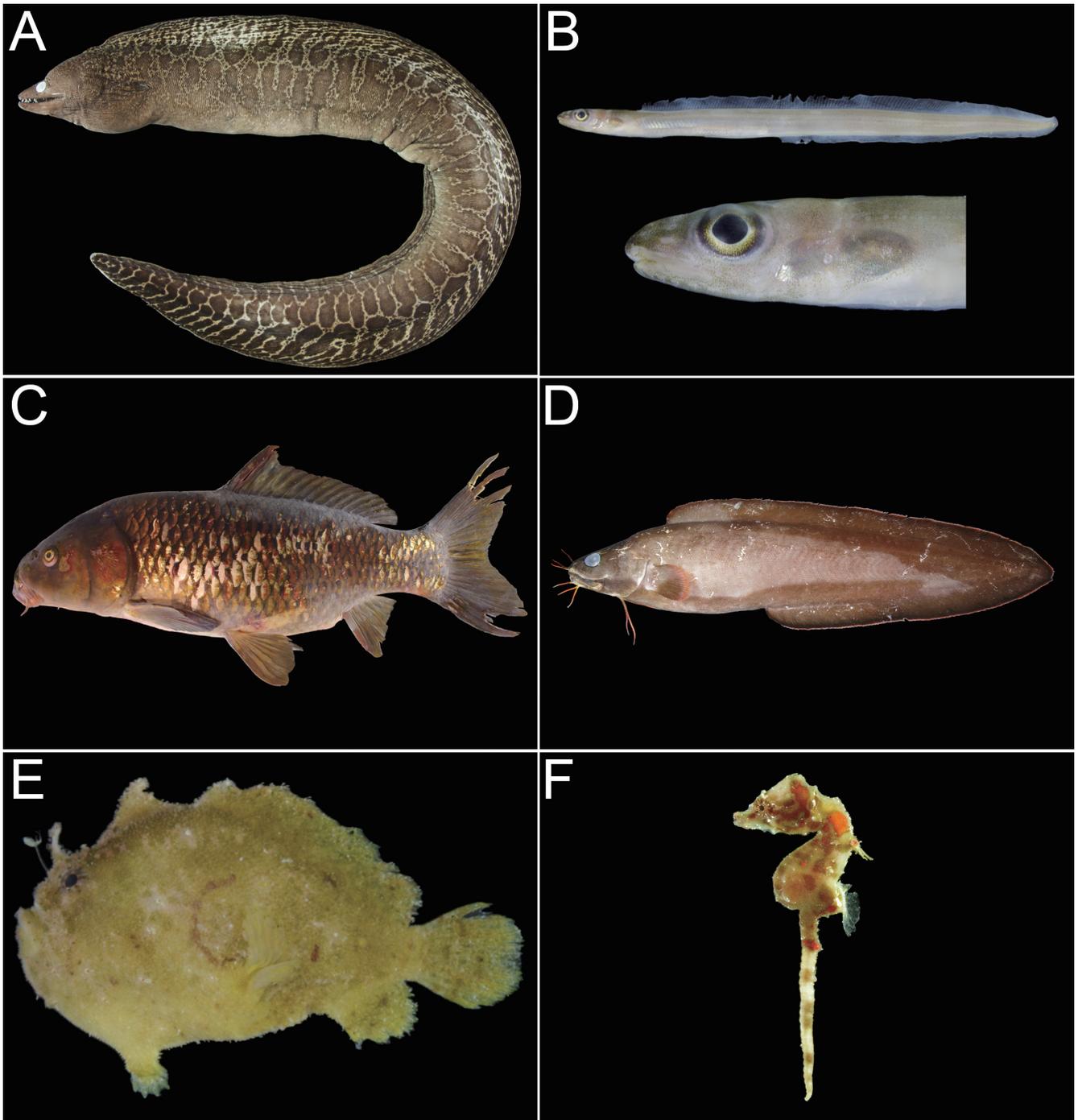


Fig. 1. Fishes of Tokunoshima island. A, *Gymnothorax undulatus* (Muraenidae), KAUM-I. 144063, 747.8 mm SL; B, *Ariosoma major* (Congridae), KAUM-I. 143929, 151.5 mm SL; C, *Cyprinus carpio* (Cyprinidae), KAUM-I. 153750, 512.0 mm SL; D, *Brotula multibarbata* (Ophidiidae), KAUM-I. 144131, 318.1 mm SL; E, *Antennarius striatus* (Antennariidae), KAUM-I. 143800, 23.0 mm SL; F, *Hippocampus pontohi* (Syngnathidae), KAUM-I. 143353, 15.5 mm SL.

フウセンキンメ

標本 KAUM-I. 144069, 体長 374.7 mm, 徳之島近海, 一本釣り, 2020 年 7 月 3 日, 和田英敏 (鮮魚店にて購入).

イトウダイ科 Holocentridae

Sargocentron caudimaculatum (Rüppell, 1838)

クラカケエビス

標本 KAUM-I. 143794, 体長 67.4 mm, 徳之島町地先 (畔ロックアイランド), 27°50'34"N, 128°58'10"E, 水深 11–20 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・

Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Sargocentron diadema (Lacepède, 1802)

ニジエビス

標本 KAUM-I. 143608, 体長 81.6 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'38"E, 水深 6–10 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo.

Sargocentron melanospilos (Bleeker, 1858)

スミツキカノコ

標本 KAUM-I. 143844, 体長 165.9 mm, 徳之島町花徳地先 (黒畦), 27°49'51"N, 128°58'31"E, 水深 11–20 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 上野大輔.

ヨウジウオ科 Syngnathidae

Corythoichthys flavofasciatus (Rüppell, 1838)

キシマイシヨウジ

標本 KAUM-I. 143382, 体長 92.8 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Halicampus brocki (Herald, 1953)

ノコギリウミヤッコ

標本 KAUM-I. 143979, 体長 39.9 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°52'06"N, 128°58'06"E, 水深 20 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Hippocampus pontohi Lourie and Kuitert, 2008

ユリタツノコ

(Fig. 1F)

標本 KAUM-I. 143353, 体長 15.5 mm, 徳之島町金見, 27°53'17"N, 128°58'12"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦.

Phoxocampus diacanthus (Schultz, 1943)

ハチジョウボウヨウジ

標本 KAUM-I. 143339, 体長 59.7 mm, 徳之島町山地先 (汐飛屋東方), 27°52'07"N, 128°58'20"E, 水深 6–20 m, 手網, 2020 年 6 月 29 日, 上野大輔・上野浩子.

トウゴロウイワシ科 Atherinidae

Atherion elymus Jordan and Starks, 1901

ムギイワシ

標本 4 個体 (体長 23.3–42.9 mm) : KAUM-I. 143743, 体長 40.7 mm, KAUM-I. 143744, 体長 42.9 mm, KAUM-I. 143745, 体長 23.3 mm, KAUM-I. 143746, 体長 30.9 mm, 伊仙町検福, 27°39'57"N, 128°57'35"E, 水深 0–0.5 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 吉田朋弘・荒木萌里・餅田 樹.

カダヤシ科 Poeciliidae

Poecilia reticulata Peters, 1859

グッピー

標本 KAUM-I. 143720, 体長 13.2 mm, 天城町岡前, 27°50'43"N, 128°53'14"E, 水深 0.2 m, 手網, 2020 年 7 月 1 日,

古橋龍星.

ダンゴオコゼ科 Caracanthidae

Caracanthus maculatus (Gray, 1831)

ダンゴオコゼ

標本 2 個体 (体長 28.0–28.1 mm) : KAUM-I. 143786, 体長 28.1 mm, KAUM-I. 143787, 体長 28.0 mm, 徳之島町地先 (畔ロックアイランド), 27°50'34"N, 128°58'10"E, 水深 11–20 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Caracanthus unipinna (Gray, 1831)

ワタゲダンゴオコゼ

(Fig. 2A)

標本 2 個体 (体長 26.7–28.5 mm) : KAUM-I. 143910, 体長 26.7 mm, KAUM-I. 143911, 体長 28.5 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°52'06"N, 128°58'06"E, 水深 7–20 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・荒木萌里・中川龍一・出羽優風.

コチ科 Platycephalidae

Rogadius patriciae Knapp, 1987

ササノハゴチ

(Fig. 2B)

標本 KAUM-I. 143313, 体長 68.8 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 29 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

備考 本種は日本からニューカレドニアにかけての西太平洋とオーストラリア北西岸に分布する (Allen and Erdmann, 2012; 中坊・甲斐, 2013). 日本における記録は散発的なものに限られ, 相模湾, 紀伊水道, 高知県土佐湾・足摺岬, 愛媛県, 九州東部沿岸, 鹿児島湾, および沖縄島からのみ記録されている (中坊・甲斐, 2013; 池田・中坊, 2015; Iwatsuki et al., 2017; 田代, 2017). したがって本種は徳之島からの初記録であると同時に奄美群島からの初記録となる.

Sunagocia arenicola (Schultz, 1966)

スナゴチ

標本 KAUM-I. 143795, 体長 115.8 mm, 徳之島町地先 (畔ロックアイランド), 27°50'34"N, 128°58'10"E, 水深 11–20 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

ハタ科 Serranidae

Epinephelus cyanopodus (Richardson, 1846)

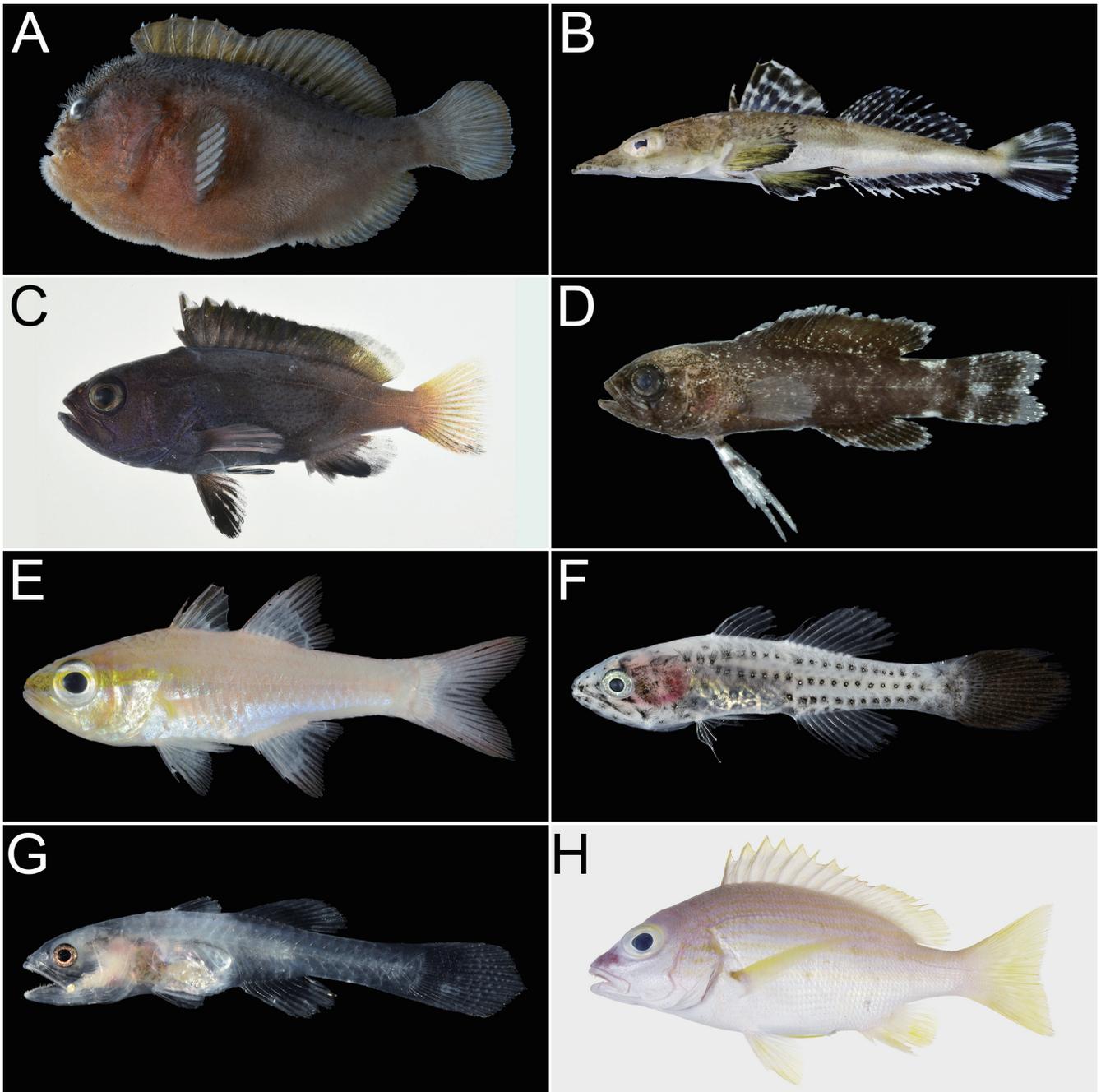


Fig. 2. Fishes of Tokunoshima island. A, *Caracanthus unipinna* (Caracanthidae), KAUM-I. 143911, 28.5 mm SL; B, *Rogadius patriciae* (Platycephalidae), KAUM-I. 143313, 68.8 mm SL; C, *Epinephelus cyanopodus* (Serranidae), KAUM-I. 143314, 31.2 mm SL; D, *Plesiops verecundus* (Plesiopidae), KAUM-I. 143488, 9.4 mm SL; E, *Ostorhinchus apogonoides* (Apogonidae), KAUM-I. 143373, 39.6 mm SL; F, *Pseudamia* sp. (Apogonidae), KAUM-I. 143944, 19.4 mm SL; G, *Pseudamiops* sp. (Apogonidae), KAUM-I. 143329, 15.3 mm SL; H, *Lutjanus rufolineatus* (Lutjanidae), KAUM-I. 143581, 89.4 mm SL.

ツチホゼリ

(Fig. 2C)

標本 KAUM-I. 143314, 体長 31.2 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 29 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

***Epinephelus maculatus* (Bloch, 1790)**

シロブチハタ

標本 KAUM-I. 143334, 体長 31.4 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020

年 6 月 29 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

タナバタウオ科 Plesiopidae

***Belonepterygion fasciolatum* (Ogilby, 1889)**

トゲタナバタウオ

標本 2 個体 (体長 12.5–13.4 mm) : KAUM-I. 143657, 体長 12.5 mm, KAUM-I. 143658, 体長 13.4 mm, 徳之島町井之川, 27°46'55"N, 129°00'57"E, 水深 7 m, 手網, 2020 年 7 月 1 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一.

Plesiops verecundus* Mooi, 1995*アマミタナバタウオ**

(Fig. 2D)

標本 KAUM-I. 143488, 体長 9.4 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦.

テンジクダイ科 Apogonidae

Cheilodipterus intermedius* Gon, 1993*スダレヤライシモチ**

標本 KAUM-I. 143590, 体長 148.7 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'38"E, 水深 6–10 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo.

Foa fo* Jordan and Seale, 1905*タイワンマトイシモチ**

標本 KAUM-I. 143318, 体長 17.8 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 29 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Fowleria isostigma* (Jordan and Seale, 1906)*ナハマトイシモチ**

標本 KAUM-I. 143316, 体長 71.4 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 29 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Ostorhinchus apogonoides* (Bleeker, 1856)*アオハナテンジクダイ**

(Fig. 2E)

標本 2 個体 (体長 35.9–39.6 mm) : KAUM-I. 143373, 体長 39.6 mm, KAUM-I. 143374, 体長 35.9 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Ostorhinchus aureus* (Lacepède, 1802)*アオスジテンジクダイ**

標本 2 個体 (体長 35.3–38.5 mm) : KAUM-I. 143375, 体長 38.5 mm, KAUM-I. 143376, 体長 35.3 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Ostorhinchus notatus* (Houttuyn, 1782)*クロホシイシモチ**

標本 4 個体 (体長 35.0–37.8 mm) : KAUM-I. 143356, 体長 37.8 mm, KAUM-I. 143370, 体長 35.0 mm, KAUM-I. 143371, 体長 35.8 mm, KAUM-I. 143372, 体長 37.6 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Pseudamia* sp.*ヌメリテンジクダイ属の一種**

(Fig. 2F)

標本 KAUM-I. 143944, 体長 19.4 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°52'06"N, 128°58'06"E, 水深 20 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 上野大輔.

備考 徳之島産の 1 標本は背鰭鰭条が VI + I, 8, 臀鰭鰭条が II, 8, 尾鰭主鰭条数が 17 で, 分枝軟条数が 15, 前鰓蓋骨の腹縁が円滑で後縁は鋸歯状, 背鰭が 2 基で互いによく離れる, 尾鰭が尖形, 2 列の不完全な側線をもつ, および体側鱗が円鱗であることなどの形態的特徴が Mabuchi et al. (2014) の示した *Pseudamia* の特徴によく一致した. これまで日本から確認されているヌメリテンジクダイ属魚類は, 日本においては西表島の汽水域からのみ知られているヒルギヌメリテンジクダイ *Pseudamia amblyuroptera* (Bleeker, 1856) を除き, 体長 60 mm 以上に成長することを考慮すると (林, 2013), 本標本は体サイズから明らかに幼魚である. したがって, この標本は本属の種同定に必要な後鼻孔の皮弁, 鰓耙, および色彩的特徴が未発達の状態であると判断したため, 本報ではヌメリテンジクダイ属の一種として扱った. なお, Mochida and Motomura (2018) は徳之島からヌメリテンジクダイ属を報告していないため, ヌメリテンジクダイ属の一種を徳之島産の魚種の総数に含めた.

Pseudamiops* sp.*クダリボウズギスモドキ属の一種**

(Fig. 2G)

標本 KAUM-I. 143329, 体長 15.3 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 29 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

備考 徳之島産の 1 標本は背鰭鰭条が VI + I, 8, 臀鰭鰭条が II, 8, 尾鰭主鰭条数が 17 で, 分枝軟条数が 13, 前鰓蓋骨腹縁が円滑で後縁に 11 本の鋸歯をもつ, 背鰭が 2 基で互いによく離れる, 尾鰭が尖形, 側線をもたない, および体側鱗が円鱗であることなどの形態的特徴が Mabuchi et al. (2014) の示した *Pseudamiops* の特徴によく一致した. さらに本標本は胸鰭軟条数が 13, 鋤骨と口蓋骨に歯をも

つ、および体が透明で赤色系の色彩をもたないことなどの形態的特徴が、吉田 (2014) が奄美群島と論島産の 1 標本 (KAUM-I. 48044, 体長 21.7 mm) にもとづき報告したクダリボウズギスモドキ属の一種 *Pseudamiops* sp. の特徴とよく一致した。なお、本標本の臀鰭軟条数は 8 であり、吉田 (2014) の示した標本では 9 であるものの、上述した特徴を含むその他の形態的特徴は互いによく一致したため、これらは同一の種と思われる。また、Sato et al. (2021) が沖縄諸島の屋我地島から *Pseudamiops* cf. *springeri* として報告した 9 標本も、形態的特徴が吉田 (2014) と本報告におけるクダリボウズギスモドキ属の一種の標本の具えるものとよく一致することから、同一の種であると考えられる。本研究によって得られた標本と、吉田 (2014) と Sato et al. (2021) の報告した標本は琉球列島を含む西太平洋に広く分布するクダリボウズギスモドキ *Pseudamiops gracilicauda* (Lachner, 1953) と紅海にのみ分布する *Pseudamiops springeri* Gon, Bogorodsky and Mal, 2013 によく似るものの、胸鰭軟条数が 13 (クダリボウズギスモドキでは 15–17)、鋤骨と口蓋骨に歯をもつ (*P. springeri* ではもたない)、前鰓蓋骨後縁におよそ 20 本、少なくとも 11 本の鋸歯をもつ (*P. springeri* では円滑か、弱い 3–4 本の鋸歯をもつ)、および鮮時に体が透明で腹部が銀色に光を反射する (クダリボウズギスモドキでは赤色、*P. springeri* では透明で腹部が青色に光を反射する) などの形態的特徴により識別される (本研究; Gon et al., 2013; 林, 2013; 吉田, 2014; Sato et al., 2021)。

Sato et al. (2021) は屋我地島産の 9 標本が未記載種である可能性について言及しているが、これらに適用すべき学名を正確に決定するためには、クダリボウズギスモドキ属の各名義種のタイプ標本を調査し、それぞれの種の追加標本を得た上で詳細な比較検討を行う必要がある。

キツネアマダイ科 Malacanthidae

Malacanthus brevisrostris Guichenot, 1848

ヤセアマダイ

標本 2 個体 (体長 67.4–68.4 mm) : KAUM-I. 143410, 体長 67.4 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風; KAUM-I. 143931, 体長 68.6 mm, 徳之島町金見崎北 (ブルーホール沖), 27°54'13"N, 128°57'37"E, 水深 20 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風。

Malacanthus latovittatus (Lacepède, 1801)

キツネアマダイ

標本 KAUM-I. 143495, 体長 51.2 mm, 徳之島町金見,

27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦。

フエダイ科 Lutjanidae

Lutjanus rufolineatus (Valenciennes, 1830)

キュウセンフエダイ

(Fig. 2H)

標本 2 個体 (体長 89.4–115.3 mm) : KAUM-I. 143256, 体長 115.3 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'47"N, 128°57'32"E, 水深 2 m, 一本釣り, 2020 年 6 月 29 日, 伊藤大介; KAUM-I. 143581, 体長 89.4 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'47"N, 128°57'32"E, 水深 2 m, 一本釣り, 2020 年 6 月 30 日, 和田英敏・伊藤大介・渋谷駿太・餅田 樹。

Paracaesio caerulea (Katayama, 1934)

アオダイ

標本 KAUM-I. 144062, 体長 281.0 mm, 徳之島近海, 一本釣り, 2020 年 7 月 2 日, 和田英敏 (鮮魚店にて購入)。

Paracaesio xanthura (Bleeker, 1869)

ウメイロ

標本 KAUM-I. 144064, 体長 243.5 mm, 徳之島近海, 一本釣り, 2020 年 7 月 2 日, 和田英敏 (鮮魚店にて購入)。

Pristipomoides filamentosus (Valenciennes, 1830)

オオヒメ

標本 KAUM-I. 144068, 体長 329.9 mm, 徳之島近海, 一本釣り, 2020 年 7 月 3 日, 和田英敏 (鮮魚店にて購入)。

タカサゴ科 Caesionidae

Caesio caerulea Lacepède, 1801

ササムロ

標本 KAUM-I. 143558, 体長 126.3 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'47"N, 128°57'32"E, 水深 2 m, 一本釣り, 2020 年 6 月 30 日, 渋谷駿太。

Pterocaesio marri Schultz, 1953

ニセタカサゴ

(Fig. 3A)

写真資料 徳之島町花徳地先 (黒畦), 27°49'51"N, 128°58'31"E, 水深 11–20 m, 2020 年 7 月 2 日。

イサキ科 Haemulidae

Plectorhinchus lessonii (Cuvier, 1830)

ヒレグロコショウダイ

標本 4 個体 (体長 9.7–141.2 mm) : KAUM-I. 143340, 体長 10.1 mm, 徳之島町山地先 (汐飛屋東方), 27°52'07"N,

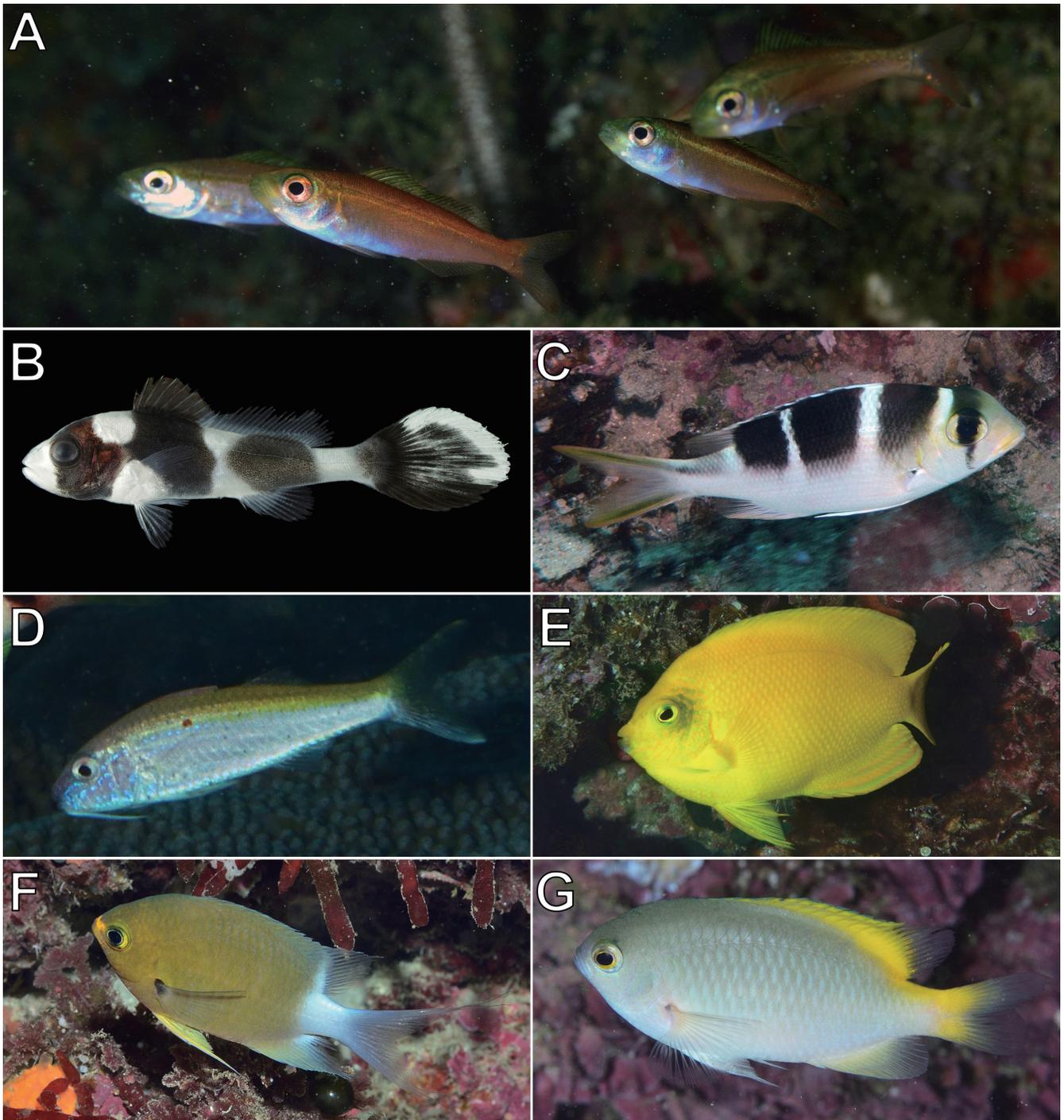


Fig. 3. Fishes of Tokunoshima island. A, *Pterocaesio marri* (Caesionidae), underwater photograph; B, *Plectorhinchus picus* (Haemulidae), KAUM-I. 143902, 27.9 mm SL; C, *Monotaxis grandoculis* (Lethrinidae), underwater photograph; D, *Parupeneus heptacanthus* (Mullidae), underwater photograph; E, *Centropyge heraldi* (Pomacanthidae), underwater photograph; F, *Chromis ovatifformes* (Pomacentridae), underwater photograph; G, *Pomacentrus lepidogenys* (Pomacentridae), underwater photograph.

128°58'20"E, 水深 6–20 m, 手網, 2020 年 6 月 29 日, 上野大輔・上野浩子; KAUM-I. 143563, 体長 11.2 mm, KAUM-I. 143600, 体長 141.2 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'38"E, 水深 6–10 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo; KAUM-I. 143664, 体長 9.7 mm, 徳之島町井之川, 27°46'55"N, 129°00'57"E, 水深 7 m, 手網, 2020 年 7 月 1 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一.

Plectorhinchus picus (Cuvier, 1828)

アジアコショウダイ

(Fig. 3B)

標本 2 個体 (体長 14.7–27.9 mm): KAUM-I. 143785, 体長 14.7 mm, 徳之島町地先 (畔ロックアイランド), 27°50'34"N, 128°58'10"E, 水深 11–20 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風; KAUM-I. 143902, 体長 27.9 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°52'06"N, 128°58'06"E, 水深 7–20 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・荒木萌里・中川龍一・出羽優風.

フエフキダイ科 Lethrinidae

Monotaxis grandoculis (Forsskal, 1775)

ヨコシマクロダイ

(Fig. 3C)

写真資料 徳之島町山地先 (汐飛屋), 27°52'36"N, 128°58'39"E, 水深 9–18 m, 2020 年 7 月 2 日.

ヒメジ科 Mullidae

Parupeneus heptacanthus (Lacepède, 1802)

タカサゴヒメジ

(Fig. 3D)

写真資料 徳之島町花徳地先 (黒蛙), 27°49'51"N, 128°58'31"E, 水深 11–20 m, 2020 年 7 月 2 日.

Parupeneus pleurostigma (Bennett, 1831)

リュウキュウヒメジ

標本 2 個体 (体長 41.6–68.2 mm): KAUM-I. 143564, 体長 68.2 mm, KAUM-I. 143607, 体長 41.6 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'38"E, 水深 6–10 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo.

ハタンボ科 Pempheridae

Parapriacanthus ransonneti Steindachner, 1870

キンメモドキ

標本 7 個体 (体長 30.4–41.0 mm): KAUM-I. 143820, 体長 41.0 mm, KAUM-I. 143821, 体長 39.6 mm, KAUM-I. 143822, 体長 37.6 mm, KAUM-I. 143823, 体長 30.4 mm, KAUM-I. 143824, 体長 31.0 mm, KAUM-I. 143825, 体長 30.8 mm, 徳之島町花徳地先 (黒蛙), 27°49'51"N, 128°58'31"E, 水深 11–20 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風; KAUM-I. 143377, 体長 32.4 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

キンチャクダイ科 Pomacanthidae

Centropyge ferrugata Randall and Burgess, 1972

アカハラヤッコ

標本 3 個体 (体長 50.6–62.6 mm): KAUM-I. 143588, 体長 59.1 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'38"E, 水深 6–10 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo; KAUM-I. 143829, 体長 50.6 mm, 徳之島町花徳地先 (黒蛙), 27°49'51"N, 128°58'31"E, 水深 11–20 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 上野大輔; KAUM-I. 143964, 体長 62.6 mm, 徳之島町山

漁港沖, 27°52'06"N, 128°58'06"E, 水深 7–20 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 上野大輔.

Centropyge heraldi Woods and Schultz, 1953

ヘラルドコガネヤッコ

(Fig. 3E)

写真資料 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'38"E, 水深 7–10 m, 2020 年 7 月 3 日.

Centropyge vrolikii (Bleeker, 1853)

ナメラヤッコ

標本 KAUM-I. 143965, 体長 65.3 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°52'06"N, 128°58'06"E, 水深 7–20 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 上野大輔.

Paracentropyge venusta (Yasuda and Tominaga, 1969)

スミレヤッコ

標本 KAUM-I. 143401, 体長 78.3 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

スズメダイ科 Pomacentridae

Chromis atripes Fowler and Bean, 1928

ヒレグロスズメダイ

標本 KAUM-I. 143899, 体長 18.3 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°52'06"N, 128°58'06"E, 水深 7–20 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・荒木萌里・中川龍一・出羽優風.

Chromis ovatifformes Fowler, 1946

マルスズメダイ

(Fig. 3F)

写真資料 徳之島町山地先 (汐飛屋), 27°52'36"N, 128°58'39"E, 水深 9–18 m, 2020 年 7 月 2 日.

Chromis vanderbilti (Fowler, 1941)

ヒメスズメダイ

標本 KAUM-I. 143792, 体長 28.8 mm, 徳之島町地先 (畔ロックアイランド), 27°50'34"N, 128°58'10"E, 水深 11–20 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Neoglyphidodon melas (Valenciennes, 1830)

クロスズメダイ

標本 KAUM-I. 143290, 体長 15.0 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020

年6月29日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Plectroglyphidodon dickii (Liénard, 1839)

イシガキスズメダイ

標本 KAUM-I. 143501, 体長 38.5 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–17 m, 手網, 2020年6月30日, 藤井琢磨.

Plectroglyphidodon lacrymatus (Quoy and Gaimard, 1825)

ルリホシスズメダイ

標本 KAUM-I. 143678, 体長 45.9 mm, 徳之島町井之川, 27°46'55"N, 129°00'57"E, 水深 7 m, 手網, 2020年7月1日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一.

Pomacentrus lepidogenys Fowler and Bean, 1928

アサドスズメダイ

(Fig. 3G)

写真資料 徳之島町花徳地先 (黒畦), 27°49'51"N, 128°58'31"E, 水深 11–20 m, 2020年7月2日.

ツバメコノシロ科 Polynemidae

Polydactylus plebeius (Broussonet, 1782)

ツバメコノシロ

写真資料 4個体 (全長 400–515 mm; いずれも徳之島町花徳, 山田文彦氏により撮影): KPM-NR 176361, 2015年2月11日; KPM-NR 176362, 全長 515 mm, 2016年5月29日; KPM-NR 176363, 全長 400 mm, 2016年7月24日; KPM-NR 176364, 全長 460 mm, 2014年9月1日.

ベラ科 Labridae

Bodianus axillaris (Bennett, 1832)

スミツキベラ

(Fig. 4A)

写真資料 徳之島町花徳地先 (黒畦), 27°49'51"N, 128°58'31"E, 水深 11–20 m, 2020年7月2日.

Bodianus bilunulatus (Lacepède, 1801)

キツネベラ

標本 KAUM-I. 143343, 体長 15.6 mm, 徳之島町山地先 (汐飛屋東方), 27°52'07"N, 128°58'20"E, 水深 6–20 m, 手網, 2020年6月29日, 上野大輔・上野浩子.

Bodianus perditio (Quoy and Gaimard, 1834)

タキベラ

標本 3個体 (体長 21.9–31.0 mm): KAUM-I. 143483, 体長 25.1 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E,

水深 10 m, 手網, 2020年6月30日, 山田守彦; KAUM-I. 143312, 体長 21.9 mm, KAUM-I. 143330, 体長 31.0 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020年6月29日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Cheilinus chlorourus (Bloch, 1791)

アカテンモチノウオ

標本 2個体 (体長 52.5–111.2 mm): KAUM-I. 143560, 体長 111.2 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'47"N, 128°57'32"E, 水深 2 m, 一本釣り, 2020年6月30日, 和田英敏・伊藤大介・渋谷駿太・餅田 樹; KAUM-I. 143666, 体長 52.5 mm, 徳之島町井之川, 27°46'55"N, 129°00'57"E, 水深 7 m, 手網, 2020年7月1日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一.

Choerodon fasciatus (Günther, 1867)

シチセンベラ

標本 KAUM-I. 143843, 体長 180.9 mm, 徳之島町花徳地先 (黒畦), 27°49'51"N, 128°58'31"E, 水深 11–20 m, 手網, 2020年7月2日, 上野大輔.

Gomphosus varius Lacepède, 1801

クギベラ

(Fig. 4B)

写真資料 徳之島町花徳地先 (黒畦), 27°49'51"N, 128°58'31"E, 水深 11–20 m, 2020年7月2日.

Halichoeres biocellatus Schultz, 1960

ニシキキュウセン

標本 KAUM-I. 143352, 体長 16.3 mm, 徳之島町山地先 (汐飛屋東方), 27°52'07"N, 128°58'20"E, 水深 6–20 m, 手網, 2020年6月29日, 上野大輔・上野浩子.

Halichoeres melanurus (Bleeker, 1851)

カザリキュウセン

標本 2個体 (体長 12.8–14.3 mm): KAUM-I. 143448, 体長 14.3 mm, KAUM-I. 143449, 体長 12.8 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020年6月30日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Novaculichthys taeniourus (Lacepède, 1801)

オビテンスモドキ

標本 KAUM-I. 143499, 体長 68.5 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 11 m, 手網, 2020年6月30日, Kunto Wibowo.

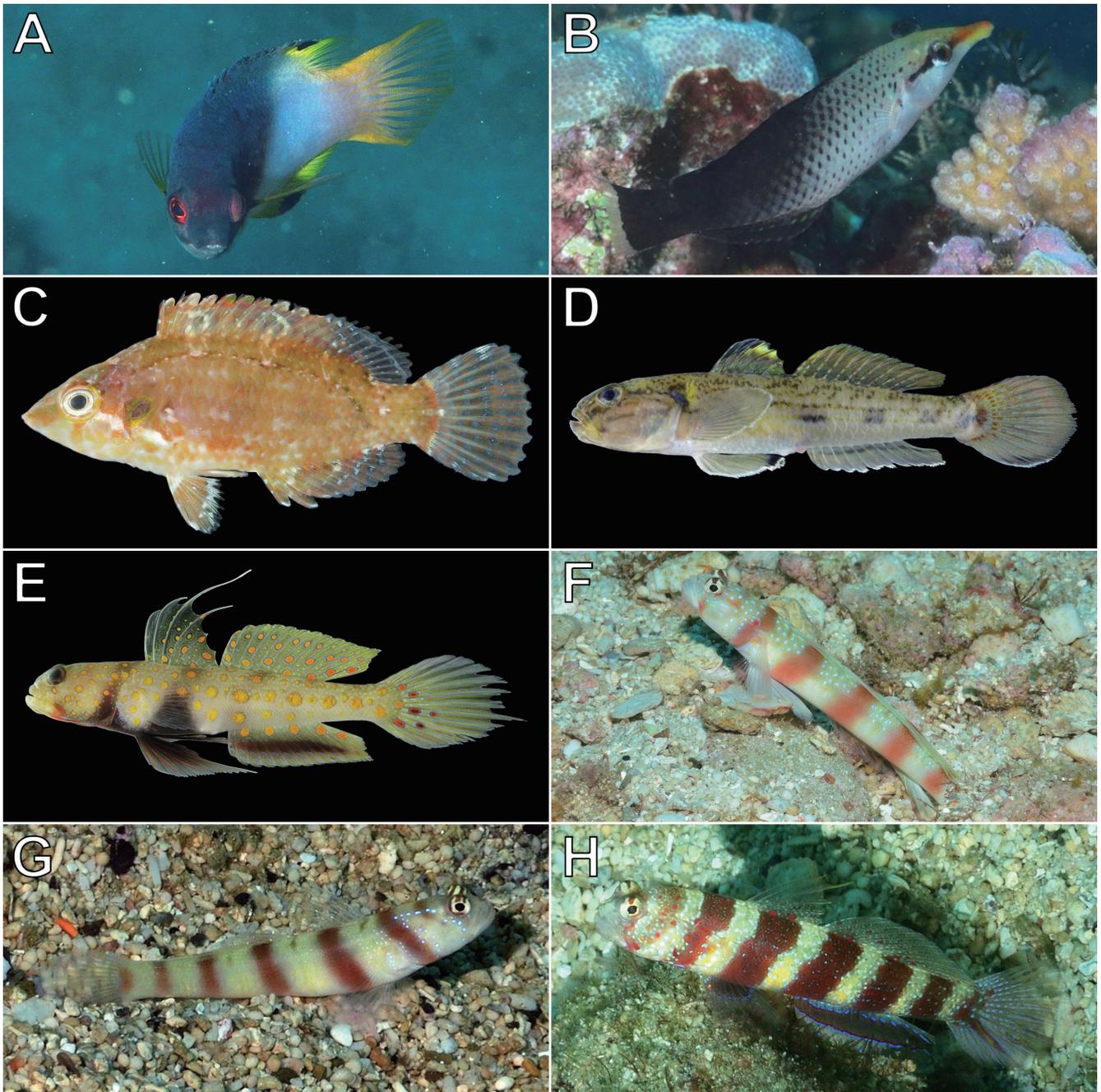


Fig. 4. Fishes of Tokunoshima island. A, *Bodianus axillaris* (Labridae), underwater photograph; B, *Gomphosus varius* (Labridae), underwater photograph; C, *Pteragogus* sp. (Labridae), KAUM-I. 143466, 25.7 mm SL; D, *Acenrogobius* sp., KAUM-I. 143541, 48.5 mm SL; E, *Amblyeleotris guttata*, KAUM-I. 143907, 57.3 mm SL; F, *Amblyeleotris ogasawarensis* (Gobiidae), underwater photograph; G, *Amblyeleotris steinitzi* (Gobiidae), underwater photograph; H, *Amblyeleotris wheeleri* (Gobiidae), underwater photograph.

***Pseudocheilinus hexataenia* (Bleeker, 1857)**

ニセモチノウオ

標本 KAUM-I. 143482, 体長 23.8 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦.

***Pteragogus* sp.**

オハグロベラ属の一種

(Fig. 4C)

標本 2 個体 (体長 17.0–25.7 mm) : KAUM-I. 143466, 体長 25.7 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E,

水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風; KAUM-I. 143977, 体長 17.0 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°52'06"N, 128°58'06"E, 水深 20 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

備考 徳之島産の 2 標本は体側の下半部に白色縦帯をもたないことで, 西山・本村 (2012) の示したオハグロベラ属の 1 種–2 によく似る. 日本産オハグロベラ属魚類にはオハグロベラ *Pteragogus aurigarius* (Richardson, 1845) の他に複数種が内包され, 現在鹿児島大学総合研究博物館に

より分類学的研究が進められている。

Thalassoma cupido (Temminck and Schlegel, 1845)

ニシキベラ

標本 2 個体 (体長 12.7–46.2 mm) : KAUM-I. 143470, 体長 12.7 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風; KAUM-I. 143879, 体長 46.2 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'54"N, 128°57'34"E, 水深 1–2 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 吉田朋弘・餅田 樹。

ブダイ科 Scaridae

Cetoscarus ocellatus (Valenciennes, 1840)

イロブダイ

標本 KAUM-I. 143491, 体長 8.0 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦。

Scarus ghobban Forsskål, 1775

ヒブダイ

標本 KAUM-I. 144007, 体長 256.8 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'35"E, 水深 7–10 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・出羽優風。

トビギンボ科 Creediidae

Limnichthys nitidus Smith, 1958

ミナミトビギンボ

標本 2 個体 (体長 21.9 mm) : KAUM-I. 143956, 体長 21.9 mm, KAUM-I. 143957, 体長 21.9 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°52'06"N, 128°58'06"E, 水深 20 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 上野大輔。

ヘビギンボ科 Tripterygiidae

Enneapterygius leucopunctatus Shen, 1994

ハクテンヘビギンボ

標本 3 個体 (体長 24.5–27.7 mm) : KAUM-I. 143446, 体長 24.5 mm, KAUM-I. 143454, 体長 27.7 mm, KAUM-I. 143455, 体長 26.2 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風。

Enneapterygius similis Fricke, 1997

ソメワケヘビギンボ

標本 KAUM-I. 143445, 体長 16.6 mm, 徳之島町金見,

27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風。

Helcogramma fuscipectoris (Fowler, 1946)

クロマスキ

標本 KAUM-I. 143891, 体長 24.2 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'54"N, 128°57'34"E, 水深 1–2 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 吉田朋弘・餅田 樹。

Norfolkia brachylepis (Schultz, 1960)

コクテンニセヘビギンボ

標本 2 個体 (体長 35.5–41.5 mm) : KAUM-I. 143594, 体長 41.5 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'38"E, 水深 6–10 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo; KAUM-I. 143660, 体長 35.5 mm, 徳之島町井之川, 27°46'55"N, 129°00'57"E, 水深 7 m, 手網, 2020 年 7 月 1 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一。

Norfolkia thomasi Whitley, 1964

ニセヘビギンボ

標本 2 個体 (体長 24.1–29.7 mm) : KAUM-I. 143487, 体長 24.1 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦; KAUM-I. 143701, 体長 29.7 mm, 徳之島町井之川, 27°46'55"N, 129°00'57"E, 水深 7 m, 手網, 2020 年 7 月 1 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一。

イソギンボ科 Blenniidae

Andamia tetradactylus (Bleeker, 1858)

ヨダレカケ

標本 4 個体 (体長 15.2–66.7 mm) : KAUM-I. 143620, 体長 50.1 mm, KAUM-I. 143621, 体長 16.4 mm, KAUM-I. 143622, 体長 15.2 mm, KAUM-I. 143846, 体長 66.7 mm, 天城町西阿木名, 27°45'49"N, 128°54'26"E, 水深 0 m (干出した岩場), 徒手, 2020 年 6 月 30 日, 赤池貴大・古橋龍星。

Cirripectes castaneus (Valenciennes, 1836)

タテガミカエルウオ

標本 2 個体 (体長 31.3–32.0 mm) : KAUM-I. 143386, 体長 32.0 mm, KAUM-I. 143493, 体長 31.3 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風。

Ecsenius bicolor (Day, 1888)

フタイロカエルウオ

標本 3個体 (体長 18.8–44.0 mm) : KAUM-I. 143467, 体長 18.8 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020年6月30日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風; KAUM-I. 143521, 体長 44.0 mm, KAUM-I. 143522, 体長 21.2 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–17 m, 手網, 2020年6月30日, 吉田朋弘.

Ecsenius oculus Springer, 1971

ゴイシギンボ

標本 KAUM-I. 143860, 体長 33.8 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'54"N, 128°57'34"E, 水深 1–2 m, 手網, 2020年7月3日, 吉田朋弘・餅田 樹.

Omobranchus loxozonus (Jordan and Starks, 1906)

クモギンボ

標本 KAUM-I. 146167, 体長 45.2 mm, 天城町港川河口, 27°51'27"N, 128°53'35"E, 水深 0.5 m, 手網, 2020年7月3日, 山川宇宙氏により捕獲・寄贈.

Parenchelyurus hepburni (Snyder, 1908)

カラスギンボ

標本 KAUM-I. 143494, 体長 29.4 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 10 m, 手網, 2020年6月30日, 山田守彦.

Plagiotremus laudandus (Whitley, 1961)

イナセギンボ

標本 KAUM-I. 143936, 体長 25.7 mm, 徳之島町金見崎北 (ブルーホール沖), 27°54'13"N, 128°57'37"E, 水深 20 m, 手網, 2020年7月3日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Rhabdoblennius nitidus (Günther, 1861)

ロウソクギンボ

標本 6個体 (体長 35.4–47.1 mm) : KAUM-I. 143723, 体長 47.1 mm, KAUM-I. 143724, 体長 44.2 mm, KAUM-I. 143726, 体長 39.4 mm, KAUM-I. 143727, 体長 38.9 mm, KAUM-I. 143728, 体長 39.0 mm, KAUM-I. 143729, 体長 35.4 mm, 伊仙町検福, 27°39'57"N, 128°57'35"E, 水深 0–0.5 m, 手網, 2020年7月2日, 吉田朋弘・荒木萌里・餅田 樹.

ウバウオ科 Gobiesocidae

Pherallodus indicus (Weber, 1913)

ホソウバウオ

標本 2個体 (体長 11.2–13.4 mm) : KAUM-I. 143395, 体長 13.4 mm, KAUM-I. 143396, 体長 11.2 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020年6月30日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

ネズツポ科 Callionymidae

Neosynchiropus moyeri (Zaiser and Fricke, 1985)

ミヤケテグリ

標本 2個体 (体長 9.4–46.1 mm) : KAUM-I. 143845, 体長 9.4 mm, 徳之島町花徳地先 (黒蛙), 27°49'51"N, 128°58'31"E, 水深 11–20 m, 手網, 2020年7月2日, 上野大輔; KAUM-I. 143909, 体長 46.1 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°52'06"N, 128°58'06"E, 水深 7–20 m, 手網, 2020年7月3日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・荒木萌里・中川龍一・出羽優風.

Pseudocallurichthys pleurostictus (Fricke, 1982)

ゴマイトヒキヌメリ

標本 KAUM-I. 143335, 体長 20.0 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020年6月29日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

ハゼ科 Gobiidae

Acentrogobius sp.

ツマグロスジハゼ

(Fig. 4D)

標本 3個体 (体長 35.1–48.5 mm) : KAUM-I. 143539, 体長 35.1 mm, KAUM-I. 143540, 体長 37.4 mm, KAUM-I. 143541, 体長 48.5 mm, 天城町岡前, 27°50'23"N, 128°53'10"E, 水深 0.2 m, 手網, 2020年6月29日, 赤池貴大・古橋龍星・是枝伶旺.

Amblyeleotris guttata (Fowler, 1938)

ヤマブキハゼ

(Fig. 4E)

標本 KAUM-I. 143907, 体長 57.3 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°52'06"N, 128°58'06"E, 水深 7–20 m, 手網, 2020年7月3日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・荒木萌里・中川龍一・出羽優風.

Amblyeleotris ogasawarensis Yanagisawa, 1978

ミナミダテハゼ

(Fig. 4F)

写真資料 徳之島町山地先 (汐飛屋), 27°52'36"N, 128°58'39"E, 水深 9–18 m, 2020年7月2日.

Amblyeleotris steinitzi (Klausewitz, 1974)

ヒメダテハゼ

(Fig. 4G)

写真資料 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'38"E, 水深 7–10 m, 2020 年 7 月 3 日.

Amblyeleotris wheeleri (Polunin and Lubbock, 1977)

クビアカハゼ

(Fig. 4H)

写真資料 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'38"E, 水深 7–10 m, 2020 年 7 月 3 日.

Bryaninops loki Larson, 1985

ホソガラスハゼ

(Fig. 5A)

写真資料 徳之島町地先 (畔ロックアイランド), 27°50'34"N, 128°58'10"E, 水深 11–20 m, 2020 年 7 月 2 日.

Callogobius maculipinnis (Fowler, 1918)

カタホハゼ

標本 3 個体 (体長 22.8–43.1 mm) : KAUM-I. 143324, 体長 43.1 mm, KAUM-I. 143325, 体長 22.8 mm, KAUM-I. 143326, 体長 39.0 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 29 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Callogobius sclateri (Steindachner, 1879)

フタスジハゼ

標本 KAUM-I. 143980, 体長 21.5 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°52'06"N, 128°58'06"E, 水深 20 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Cryptocentrus nigrocellatus (Yanagisawa, 1978)

クロホシハゼ

(Fig. 5B)

写真資料 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'38"E, 水深 7–10 m, 2020 年 7 月 3 日.

Ctenogobiops pomastictus Lubbock and Polunin, 1977

シノビハゼ

(Fig. 5C)

標本 KAUM-I. 143333, 体長 42.4 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 29 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Eviota distigma Jordan and Seale, 1906

コビトイソハゼ

(Fig. 5D)

標本 KAUM-I. 143694, 体長 17.3 mm, 徳之島町井之川, 27°46'55"N, 129°00'57"E, 水深 7 m, 手網, 2020 年 7 月 1 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一.

Eviota perspicilla Fujiwara, Suzuki and Motomura, 2019

ホデリイソハゼ

(Fig. 5E)

標本 KAUM-I. 143695, 体長 18.6 mm, 徳之島町井之川, 27°46'55"N, 129°00'57"E, 水深 7 m, 手網, 2020 年 7 月 1 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一.

Eviota prasina (Klunzinger, 1871)

ナンヨウミドリハゼ

標本 3 個体 (体長 8.0–15.7 mm) : KAUM-I. 143734, 体長 15.7 mm, KAUM-I. 143736, 体長 15.0 mm, KAUM-I. 143737, 体長 12.3 mm, KAUM-I. 143738, 体長 8.0 mm, 伊仙町検福, 27°39'57"N, 128°57'35"E, 水深 0–0.5 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 吉田朋弘・荒木萌里・餅田 樹.

Gobiodon axillaris De Vis, 1884

セアカコバンハゼ

標本 2 個体 (体長 24.7–27.1 mm) : KAUM-I. 143423, 体長 27.1 mm, KAUM-I. 143424, 体長 24.7 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Gobiodon micropus Günther, 1861

アイコバンハゼ

標本 2 個体 (体長 19.7–32.3 mm) : KAUM-I. 143468, 体長 20.7 mm, KAUM-I. 143469, 体長 19.7 mm, 徳之島町金見, 27°52'17"N, 129°57'55"E, 水深 3–6 m, 手網, 2020 年 6 月 30 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Luciogobius ryukyuensis Chen, Suzuki and Senou, 2008

ミナミヒメミズハゼ

標本 12 個体 (体長 21.0–20.7 mm) : KAUM-I. 144011, 体長 31.8 mm, KAUM-I. 144012, 体長 28.9 mm, KAUM-I. 144013, 体長 24.9 mm, KAUM-I. 144014, 体長 21.0 mm, KAUM-I. 144015, 体長 32.3 mm, KAUM-I. 144016, 体長 27.1 mm, KAUM-I. 144017, 体長 26.3 mm, KAUM-I. 144018, 体長 26.1 mm, KAUM-I. 144019, 体長 28.7 mm, KAUM-I. 144020, 体長 26.7 mm, KAUM-I. 144021, 体長

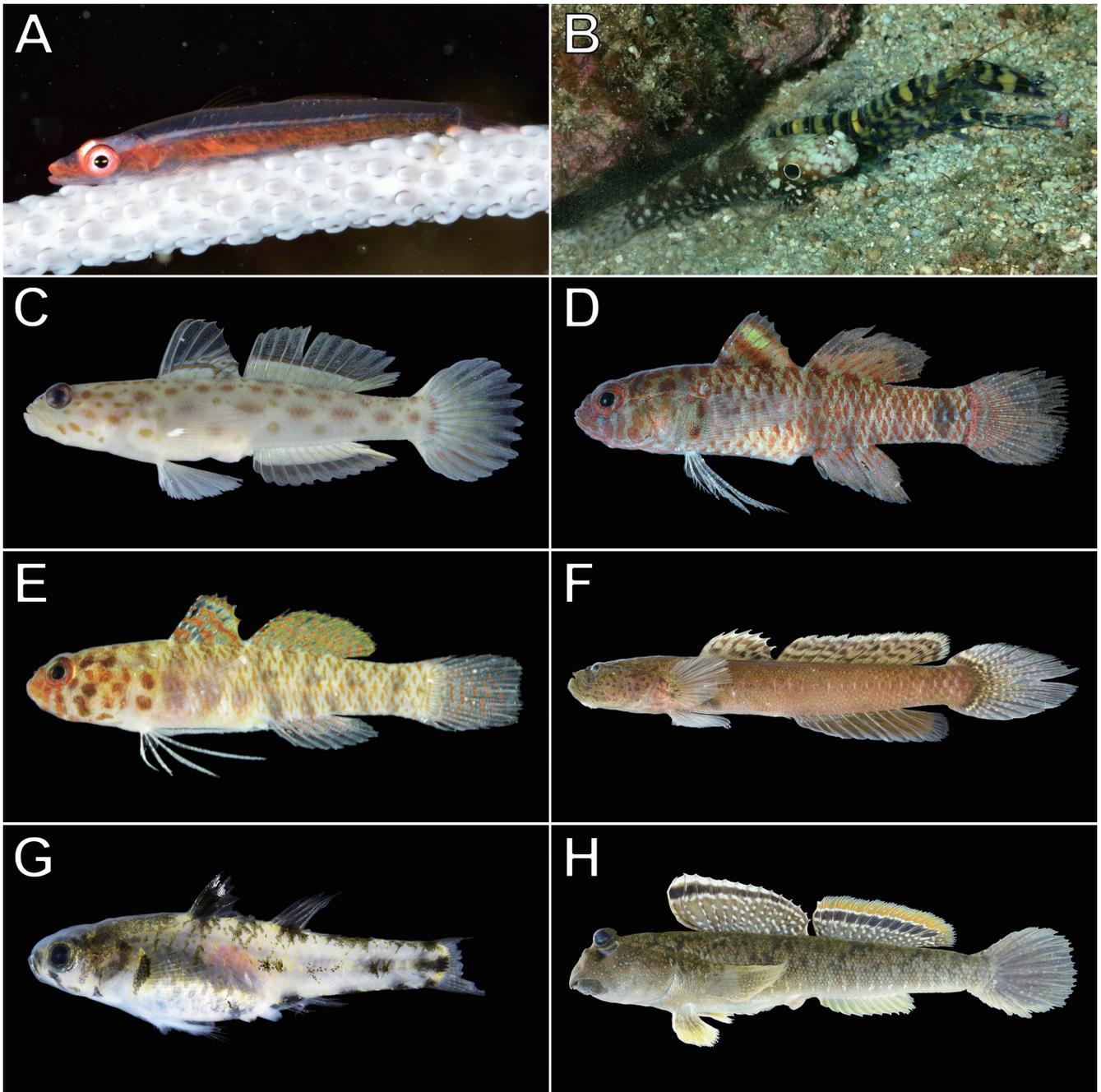


Fig. 5. Fishes of Tokunoshima island. A, *Bryaninops loki* (Gobiidae), underwater photograph; B, *Cryptocentrus nigrocellatus* (Gobiidae), underwater photograph; C, *Ctenogobiops pomastictus*, KAUM-I. 143333, 42.4 mm SL; D, *Eviota distigma*, KAUM-I. 143694, 17.3 mm SL; E, *Eviota perspicilla*, KAUM-I. 143695, 18.6 mm SL; F, *Mangarinus waterousi*, KAUM-I. 143761, 42.3 mm SL; G, *Pandaka* sp., KAUM-I. 143535, 15.0 mm SL; H, *Periophthalmus argentilineatus*, KAUM-I. 143336, 95.0 mm SL.

26.9 mm, KAUM-I. 144022, 体長 23.6 mm, 徳之島町母間母間港, 27°48'15"N, 128°59'10"E, 水深 0 m (干出し真水が滲出する転石帯), 徒手, 2020年7月4日, 赤池貴大・古橋龍星・是枝伶旺.

***Mangarinus waterousi* Herre, 1943**

ウチワハゼ

(Fig. 5F)

標本 2個体 (体長 41.2–42.3 mm) : KAUM-I. 143536, 体長 41.2 mm, 天城町岡前, 27°50'23"N, 128°53'10"E, 水深 0.2 m, ヤビーポンプ, 2020年6月29日, 是枝伶旺; KAUM-I. 143761, 体長 42.3 mm, 天城町岡前, 27°50'47"N,

128°53'13"E, 水深 0.2 m, 手網, 2020年7月1日, 古橋龍星.

***Pandaka* sp.**

ゴマハゼ

(Fig. 5G)

標本 KAUM-I. 143535, 体長 15.0 mm, 天城町岡前, 27°50'23"N, 128°53'10"E, 水深 0.2 m, 手網, 2020年6月29日, 古橋龍星.

***Paragobiodon melanosoma* (Bleeker, 1853)**

クロダルマハゼ

標本 4個体 (体長 21.5–22.2 mm) : KAUM-I. 143287, 体

長 22.2 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 29 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風; KAUM-I. 143923, 体長 21.5 mm, KAUM-I. 143924, 体長 22.2 mm, KAUM-I. 143925, 体長 22.0 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'35"E, 水深 7–10 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・出羽優風.

Periophthalmus argentilineatus Valenciennes, 1837

ミナミトビハゼ

(Fig. 5H)

標本 KAUM-I. 143336, 体長 95.0 mm, 天城町岡前, 27°50'23"N, 128°53'10"E, 水深 0.3 m, 手網, 2020 年 6 月 29 日, 是枝侑旺.

Pleurosicya mossambica Smith, 1959

セボシウミタケハゼ

(Fig. 6A)

標本 2 個体 (体長 12.5–16.5 mm): KAUM-I. 143814, 体長 16.5 mm, KAUM-I. 143815, 体長 12.5 mm, 徳之島町山地先 (汐飛屋), 27°52'36"N, 128°58'39"E, 水深 9–18 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Vanderhorstia ambanoro (Fourmanoir, 1957)

シマオリハゼ

標本 KAUM-I. 143331, 体長 75.7 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 29 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Vanderhorstia phaeosticta (Randall, Shao and Chen, 2007)

ヤツシハゼ

(Fig. 6C)

標本 2 個体 (体長 37.2–39.0 mm): KAUM-I. 143307, 体長 39.0 mm, KAUM-I. 143328, 体長 37.2 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020 年 6 月 29 日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

クロユリハゼ科 Ptereleotridae

Nemateleotris magnifica Fowler, 1938

ハタタテハゼ

標本 KAUM-I. 143788, 体長 24.6 mm, 徳之島町地先 (畔ロックアイランド), 27°50'34"N, 128°58'10"E, 水深 11–20 m, 手網, 2020 年 7 月 2 日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・

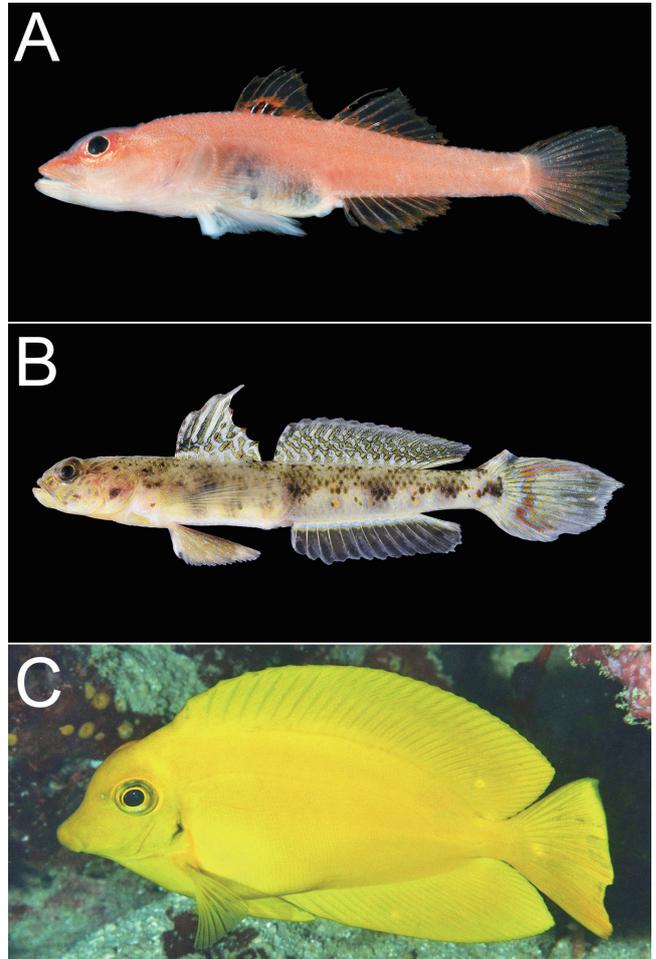


Fig. 6. Fishes of Tokunoshima island. A, *Pleurosicya mossambica*, KAUM-I. 143814, 16.5 mm SL; B, *Vanderhorstia phaeosticta*, KAUM-I. 143307, 39.0 mm SL; C, *Acanthurus pyroferus* (Acanthuridae), underwater photograph.

Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

Ptereleotris heteroptera (Bleeker, 1855)

オグロクロユリハゼ

標本 KAUM-I. 143942, 体長 90.9 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°52'06"N, 128°58'06"E, 水深 20 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 上野大輔.

ニザダイ科 Acanthuridae

Acanthurus maculiceps (Ahl, 1923)

イレズミニザ

標本 KAUM-I. 146166, 体長 38.5 mm, 天城町港川河口, 27°51'27"N, 128°53'35"E, 水深 0.5 m, 手網, 2020 年 7 月 3 日, 山川宇宙氏により捕獲・寄贈.

Acanthurus pyroferus Kittlitz, 1834

クログチニザ

(Fig. 6D)

写真資料 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'38"E, 水深 7–10 m, 2020 年 7 月 3 日.

Acanthurus thompsoni* (Fowler, 1923)*オハグロハギ**

標本 KAUM-I. 143289, 体長 34.2 mm, 徳之島町山漁港沖, 27°51'49"N, 128°57'59"E, 水深 10 m, 手網, 2020年6月29日, 山田守彦・上野大輔・上野浩子・藤井琢磨・Kunto Wibowo・中川龍一・出羽優風.

フグ科 Tetraodontidae

Canthigaster axiologus* Whitley, 1931*ハナキンチャクフグ**

標本 KAUM-I. 143605, 体長 37.4 mm, 徳之島町山漁港, 27°51'50"N, 128°57'38"E, 水深 6–10 m, 手網, 2020年6月30日, 山田守彦・上野大輔・藤井琢磨・Kunto Wibowo.

徳之島魚類の総種数

Mochida and Motomura (2018) は文献調査, 神奈川県立生命の星・地球博物館の収蔵写真を含む写真資料, およびこの論文の第1著者による2013年から2016年にかけての継続的な調査と, 第2著者を筆頭とした調査チームによる2014年9–10月と2015年11月の2度にわたって行われた大規模調査によって得られた標本に基づき徳之島から88科505種の魚類を報告した. なお, Mochida and Motomura (2018) は黒岩 (1927), 小川 (1937), および鹿野ほか (2016) を引用しドジョウ *Misgurnus anguillicaudatus* (Cantor, 1842) を徳之島産魚類に含めたが, 中島・内山 (2017) は奄美大島の一部に認められた移入個体群を除き奄美群島からドジョウの分布を認めておらず, 徳之島を含む同群島から在来の固有種であるシノビドジョウ *Misgurnus* sp. IR を認めている. シノビドジョウはドジョウと背鰭分枝軟条数, 雄個体の胸鰭の骨質板の形状などの特徴が互によく似るものの, 背鰭最後軟条が通常分枝しない (ドジョウでは分枝する), 尾鰭基底上半部に不明瞭な1黒色斑をもつ (明瞭な1黒色斑をもつ) などの形態的特徴により識別される (中島・内山, 2017). 黒岩 (1927), 小川 (1937), および鹿野ほか (2016) の報告した徳之島産のドジョウ科魚類はシノビドジョウに同定されるものと思われるが, ドジョウが奄美大島の一部において移入されていることを考慮すると徳之島においてもドジョウが移入された可能性は否定できない. 本研究では暫定的に中島・内山 (2017) の見解にしたがい, Mochida and Motomura (2018) の扱ったドジョウは実際にはシノビドジョウであり, シノビドジョウのみを徳之島産ドジョウ科魚類として徳之島魚類の総数に含めるが, 正確な判断を下すためには徳之島における内水面の調査を継続するとともに, 黒岩 (1927), 小川 (1937), および鹿野ほか (2016) の報告に用いられた標本を再同定する必要がある.

日比野 (2018), 桜井 (2018), 川路ほか (2019), 古橋ほか (2020a, b), 是枝ほか (2020), および伊藤ほか (2021) は Mochida and Motomura (2018) に含まれない7種を標本にもとづき同定し, 報告した. また, 日比野 (2018) の報告したヌタウナギ科 Myxinidae は Mochida and Motomura (2018) の報告した魚類に含まれていない科である.

本報告において徳之島から新たに得られた標本と水中写真, および神奈川県立生命の星・地球博物館の写真資料を整理した結果, 新たに上述の文献に掲載されていない9科122種が認められた. したがって, これまでに認められた徳之島産魚類は98科635種となる.

謝 辞

本報告を取りまとめるにあたり, 徳田幸男氏をはじめとする平和の森荘のスタッフの皆さま, アルファ・アイランド徳之島の伊藤正司氏, 鹿児島大学理学部の上野大輔博士およびかごしま環境未来館の上野浩子氏には徳之島における水生生物調査において多大なご協力をいただいた. NPO 法人徳之島虹の会の美延優志氏と美延睦美氏, 徳之島在住の嶺山栄二郎氏と阿部雅彦氏, 一般社団法人金見あまちゃんクラブの鈴木廣志博士, および筑波大学大学院生命環境科学研究所の山川宇宙氏には徳之島産の貴重な標本を鹿児島大学総合研究博物館に寄贈していただいた. 徳之島在住の山田文彦氏には貴重な写真を資料として提供していただいた. 京都大学総合博物館の佐藤真央博士には貴重な文献を提供していただき, クダリボウズギスモドキ属の一種の備考の執筆において適切な助言をいただいた. 黒潮生物研究所の小枝圭太氏にはトンガリサカタザメ科, 鹿児島水圏生物博物館の岩坪洗樹氏にはスズメダイ科, 国立研究開発法人水産技術研究所亜熱帯研究センターの田代郷国氏にはヘビギンポ科, 鹿児島大学連合農学研究科の藤原恭司氏にはハゼ科の同定について適切な助言をいただいた. 神奈川県立生命の星・地球博物館の瀬能 宏博士には本報の執筆において適切な助言をいただき, 同館の写真資料の利用についてご協力をいただいた. 原口百合子氏や山口縁氏をはじめとする鹿児島大学総合研究博物館ボランティアの皆さまと同博物館魚類分類学研究室の皆さまには標本の登録作業においてご協力いただいた. 以上の方々に謹んで感謝の意を表す. 本研究は鹿児島大学総合研究博物館の「鹿児島県産魚類の多様性調査プロジェクト」の一環として行われた. 本研究の一部は公益財団法人日本海事科学振興財団「海の学びミュージアムサポート」, JSPS 研究奨励費 (PD: HW), JSPS 科研費 (20H03311・21H03651), JSPS 研究拠点形成事業—B アジア・アフリカ学術基盤形成型 (CREPSUM JPJSCCB20200009), および文部科学省機能強化費「世界自然遺産候補地・奄美群島におけるグローバル教育研究拠点形成」の援助を受けた.

引用文献

- Allen, G. R. and M. V. Erdmann. 2012. Reef fishes of the East Indies. Vols. 1–3. Tropical Reef Research, Perth. xiii+1292 pp.
- 古橋龍星・是枝伶旺・本村浩之. 2020a. 徳之島初記録のナンヨウボウズハゼ. *Nature of Kagoshima*, 46: 307–310. (http://journal.kagoshima-nature.org/archives/NK_046/046-063.pdf)
- 古橋龍星・是枝伶旺・本村浩之. 2020b. 奄美群島から得られた薩南諸島初記録および北限記録のハズジマハゼ *Cryptocentroides insignis*. *Ichthy, Natural History of Fishes of Japan*, 2: 20–24. (https://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/ichthy/INHFJ_2020_002_020.pdf)
- Gon, O., S. V. Bogorodsky and A. O. Mal. 2013. Description of a new species of the cardinalfish genus *Pseudamiops* (Perciformes, Apogonidae) from the Red Sea. *Zootaxa*, 3701: 93–100. (<https://www.biotaxa.org/Zootaxa/article/view/zootaxa.3701.1.8/53316>)
- 林 公義. 2013. テンジクダイ科, pp. 827–864, 1979–1986. 中坊徹次(編)日本産魚類検索 全種の同定. 第3版. 東海大学出版会, 秦野.
- 日比野友亮. 2018. ヌタウナギ科, p. 11. 本村浩之・萩原清司・瀬能 宏・中江雅典(編)奄美群島の魚類. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島, 横須賀市自然・人文博物館, 横須賀, 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原, 国立科学博物館, つくば. (https://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/staff/motomura/Amami_highres.pdf)
- 池田博美・中坊徹次. 2015. 南日本太平洋沿岸の魚類. 東海大学出版部, 秦野. xxii + 597 pp.
- 伊藤大介・武藤望生・本村浩之. 2021. メギス科 *Labracinus cyclophthalmus* Müller and Troschel, 1849 (メギス)の新参異名とされていた *L. ocelliferus* (Fowler, 1946) (ガンテンメギス)の形態的・遺伝的根拠に基づく有効性と再記載. *Ichthy, Natural History of Fishes of Japan*, 6: 9–24. (https://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/ichthy/INHFJ_2021_006_009.pdf)
- Iwatsuki, Y., H. Nagino, F. Tanaka, H. Wada, K. Tanahara, M. Wada, H. Tanaka, K. Hidaka and S. Kimura. 2017. Annotated checklist of marine and freshwater fishes in the Hyuga Nada area, southwestern Japan. *Bulletin of the Graduate School of Bioresources, Mie University*, 43: 27–55. (<https://agriknowledge.affrc.go.jp/RN/2010920749.pdf>)
- 鹿野雄一・山下奉海・中島 淳. 2016. 南西諸島の農地における在来純淡水魚の生息状況. 農業農村工学会大会講演会講演要旨集, 71–72. (<http://soil.en.a.u-tokyo.ac.jp/jsidre/search/PDFs/16/S-10-4.pdf>)
- 川路由人・瀬能 宏・武藤望生・本村浩之. 2019. ハタ科イズハナダイ属魚類 *Plectranthias longimanus* ムラモジハナダイ(新称), *P. nanus* チビハナダイ, および *P. winniensis* デイゴハナダイ(新称)の日本における記録と分類学的再検討. *魚類学雑誌*, doi:10.11369/jji.19-004 (28 May 2019), 66: 137–154 (5 Nov. 2019).
- 是枝伶旺・古橋龍星・赤池貴大・本村浩之. 2020. 奄美群島から得られた琉球列島初記録および北限記録のコブキカイウツボ, および本種の標徴に関する再評価と生態学的新知見. *Ichthy, Natural History of Fishes of Japan*, 2: 13–19. (https://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/ichthy/INHFJ_2020_002_013.pdf)
- 黒岩 恒. 1927. 琉球弧に於ける淡水魚類採集概報. *動物学雑誌*, 39: 355–368. (https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_10832475_po_ART0007393283.pdf?contentNo=1&alternativeNo=)
- Mabuchi, K., T. H. Fraser, H. Song, Y. Azuma and M. Nishida. 2014. Revision of the systematics of the cardinalfishes (Percomorpha: Apogonidae) based on molecular analyses and comparative reevaluation of morphological characters. *Zootaxa*, 3846: 151–203. (<https://www.biotaxa.org/Zootaxa/article/download/zootaxa.3846.2.1/56141>)
- Mochida, I. and H. Motomura. 2018. An annotated checklist of marine and freshwater fishes of Tokunoshima island in the Amami Islands, Kagoshima, southern Japan, with 214 new records. *Bulletin of the Kagoshima University Museum*, 10: 1–80. (https://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/staff/motomura/2018_09_TokunoshimaFishes_highres.pdf)
- 本村浩之. 2009. 魚類標本の作製と管理マニュアル. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島, 70 pp. (<https://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/staff/motomura/FishCollectionManual.pdf>)
- 本村浩之. 2020. 日本産魚類全種目録. これまでに記録された日本産魚類全種の現在の標準和名と学名. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島, 360 pp. (https://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/staff/motomura/2020_05_JAFList.pdf)
- 中坊徹次・甲斐嘉晃. 2013. コチ科, pp. 734–740, 1953–1955. 中坊徹次(編)日本産魚類検索 全種の同定. 第3版. 東海大学出版会, 秦野.
- 中島 淳・内山りゆう. 2017. 日本のドジョウ 形態・生態・文化と図鑑. 山と溪谷社, 東京. 223 pp.
- 西山一彦・本村浩之. 2012. 日本のペラ大図鑑. 東方出版, 大阪. 303 pp.
- 小川一男. 1937. 地理的分布から見た鹿児島県の淡水魚. 広島文理科大学・高等師範学校博物学会誌, 5: 11–27.
- Sato, M., M. Nakae and K. Sasaki. 2021. The paedomorphic lateral line system in *Pseudamiops* and *Gymnapogon* (Percomorpha, Apogonidae), with morphological and molecular-based phylogenetic considerations. *Journal of Morphology*, doi: 10.1002/jmor.21337.
- 桜井 雄. 2018. ブダイ科, pp. 279–290. 本村浩之・萩原清司・瀬能 宏・中江雅典(編)奄美群島の魚類. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島, 横須賀市自然・人文博物館, 横須賀, 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原, 国立科学博物館, つくば. (https://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/staff/motomura/Amami_highres.pdf)
- 田代郷国. 2017. コチ科, pp. 106–108. 岩坪洸樹・本村浩之(編)火山を望む甕海 鹿児島湾の魚類. 鹿児島水圏生物博物館, 鹿児島・鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島.
- 吉田朋弘. 2014. クダリボウズギスモドキ属の一種, p. 211. 本村浩之・松浦啓一(編)奄美群島最南端の島—与論島の魚類. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島・国立科学博物館, つくば. (https://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/staff/motomura/FishesYoron_highres.pdf)